



本日の例会

第2408回

日時 平成21年12月17日(木) 18:00~20:30
場所 ホテルトヨタキャッスル
内容 クリスマス親睦例会
-今週の祝福-
ご夫人誕生日 12月18日 梅村正明君ご夫人 恵子様
12月20日 佐藤博文君ご夫人 裕美様

前回の例会

第2407回

日時 平成21年12月10日(木) 12:30~13:30
会場 ホテルトヨタキャッスル
司会 会場委員会 斎藤正吉君
斉唱 『手に手つないで』
来訪者 -

会務報告 会長挨拶 岡田勝美 会長



皆様こんにちは、本日は会長会務報告がございませんので、先日お話しした「お酒」について少し触れてみたいと思います。

この時期、皆様も忘年会真っ盛りの時期かと思いますが、お酒の飲み過ぎには十分注意して下さい。さて、近年日本酒離れが進んでおります。特に若者の日本酒離れが顕著な様

です。理由は様々あるかと思いますが、私が思うにこれまでの日本酒は基本的に美味しくなかった。しかも悪酔いをし、二日酔いになる要素を持った日本酒が市場に出ていた為、日本酒離れが進んだと思います。

元々、日本酒は米・米麴・水だけで造られていました。しかし他にも理由がありますが戦後、食糧不足(米不足)となり、サトウキビ等で造った醸造用アルコール(エチルアルコール)を混ぜたお酒が市場に出ていました。当時のひどいものになると、本来の日本酒は1/3しか入っていないお酒(3倍増酒)も流通していました。その様なお酒はあまりアルコール量を増やすと焼酎の様な味になる為、水飴等の甘味料を加えます。それが妙に甘ったるく、後味の悪い、しかもいろいろなものを混ぜる為、二日酔いになるようなお酒になったと言う事です。この様なお酒は現在でもアルコールの量は一時期に比べ減っておりますが、今でも製造流通しております。

戦中・戦後は、日本酒は高価なものであった為、この様なお酒でも良かったのですが、時代が進み外国からも美味しいお酒が入って来る時代になり、こんな不味い日本酒は飲んでられないと言う事で徐々に日本酒離れが進んできました。そこに危機感を感じた各酒造メーカーが米だけのお酒(純米酒)を造りだしました。近年では戦前に比べますとお酒を造る

技術も随分進んでおりますので、美味しい日本酒が増えてきております。人気のある日本酒は入手困難になりプレミアが付き高額で取引される日本酒も出て来ております。米だけで造られる日本酒はアルコール成分も良い為、さほど二日酔いも悪酔いも起こり難いと言う事もあり、多少頂いても良いかなと思います。これから忘年会もまだまだ続きますので、日本酒を飲まれる際には是非純米酒で造った良い日本酒を頂いて下さい。

幹事報告 天野勝美 幹事

- 本日配布の会報 VOL.20「2010-2011 年度役員・理事」に誤りがございましたので、訂正をお願いいたします。
直前幹事 (誤)秋田敬治 君⇒(正)天野勝美 君
例会変更のお知らせはお手元の資料をご確認下さい。
- 本日例会終了後、新入会員の方に連絡事項がございますので、会場にお残りください。
- 次週は「クリスマス親睦例会」のため18時からとなります。
- 2/27(土)「西三河中分区分I. M.」のご案内を、出席義務者の方に郵送しておりますので、ご協力をお願いします。
- 豊田三好RCより「2009-2010 年度会長エレクト変更」のご案内が届いております。(変更前)杉浦隆広様⇒(変更後)近藤純子様
- 3/15(月)「日本R親睦ゴルフ大会」が琉球ゴルフクラブで開催されます。興味のある方は事務局までご連絡下さい。
- 豊田市体育協会より「第30回記念豊田マラソン大会」のお礼文と冊子が届いております。

卓話

担当 鈴木賢三 君
『自己紹介』



こんにちは、鈴木賢三と申します。卓話の順番が来ましたので、まずは自己紹介からさせていただきます。生まれは、愛知県東加茂郡大字小渡という、岐阜県との県境に程近いところで昭和33年1月30日に生を受けました。父は旭村出身で仕事一本の大変まじめで石橋をたたいて渡る慎重派でした。母は静岡出身の活発で社交的で石橋など渡らずに勢いで川を飛び越えるような、小さいことは気にしないタイプでした。晩年は詩吟や詩舞の先生をやり、納税貯蓄組合の役もやらせていただいていたようです。母が姉の嫁ぎ先であります畑野材木店さんに疎開をしていたところに、父が戦争から帰ってきて畑野さんに御世話になり知り合ったそうです。兄弟は兄が2人いまして年子で私から8・9歳離れていて、大変地味な長男と、皆様ご存知かと思いますが大変派手な次男がいるのですが、皆様にも大変御世話になっていまして兄に成り代わりましてお礼申し上げます。私が生まれるときに久しぶりに生まれる子どもに、母も絶対次は女の子だと信じていたらしく、付いていたときはがっかりしたらしく、同じ年代の従兄弟も女の子ばかりであったため、服もむりやり女の子のものを着せられていました。その頃は、映画館や芝居小屋もある結構活気のある村でした。写真などを見ますと、村歌舞伎の子役をやっている結構どうに入っています。

4歳の時に、当クラブのバスター会長であります加藤直樹さんのお

父さまと、畑野材木店が豊田市に豊田ダンボールを立ち上げるということで豊田市の小川町に出てまいりました。来てすぐに丸井さんの青松保育園に御世話になり、とても楽しい日々でした。

童子山小学校に入学いたしましてすぐに、父が独立をして鈴木室内装飾を立ち上げることとなり挙母町に引っ越しました。248 と153の交差点の角にお店があったのですが、週に2・3回は交通事故がありました。挙母学区でしたので越境通学で童子山小に通っていたため、おのずと独りで遊ぶことが多くなり漫画を描いたりプラモデルを造ったりしていました。また父母が案じてかペットを飼うようになりいつの間にか犬猫はもとより小鳥・モルモット・オオムをはじめ挙母神社で買ったお試しのヒヨコマで50匹位いたと思います。ある日の夕方小学校から帰宅すると、いい匂いがして鍋が用意されていたのですが、今日の鶏肉は特別おいしいと連発するのに変に思い鳥小屋を急いで見てみると2羽いなくなっていました。そのとき私は鳥鍋とともに仏教観も頂きました。

越境通学を続行して朝日ヶ丘中学に入学してバレーボール部に入りました。ちょうどミュンヘンオリンピックがあり、アニメの影響で、わけのわからない練習を編み出し、猛特訓をしたのですが、一番嫌だったのが卒業した中京高校にいった先輩の指導でした。タバコをくゆらせながらやってくると、1年生の頭をボールに見立ててアタックの練習を3年生にさせるのですが、手加減をするものすごい剣幕で怒り、3年生をしごき倒し、1年2年は拷問が待っていました。そんなこともあり自分たちが3年になったときは優しい3年生でしたが、下級生たちからは、伝説の年代といわれ少し困惑しております。たしかに、朝登校すると校舎の窓ガラスが無かったり、毘森公園での崇化館との決闘はありましたが、足軽の身分の私から見ると、みんな心の優しい友人でした。その心の優しい友人のおかげで、補習も無く3年生になっても夏休みは暇でした。そのころ漫画好きの私はマガジンやサンデーに投稿するようになり編集の方から評価されるまでになったのですが、デッサンが足りないとか女の子がかわいくないなどと指摘され、田舎ものの私は真に受けて、結構がんばり、漫画家になりたいと思うようになっていました。

豊田西校にはいりスポーツは卓球をしていたのですが、すこぶる弱い部活で、もっぱら漫画を描いていました。家業も会社組織になりトヨタさんとの取引が始まり、十塚町にカーテンの縫製工場の2階に従業員と住むこととなり、自由を満喫していました。部屋の前に加茂病院の看護婦寮があり、いつの間にか、複数の方と仲良くなっていました。デッサン力をつけなくては、との思いもありナースの衣装をお借りして侵入させていただいて、いろいろ勉強させていただきました。漫画の話に戻りまして、2年生のときに意気揚々と小学館を訪問し、見せられたのがアキラという漫画を後に画くこととなる大友克洋の作品でした。ストーリーの壮大さと緻密な描写、実力の差以上のショックを受け挫折を味わいました。それからしばらく考えましたが、建築家への夢となって再び絵を画くようになり、名城大学の建築学科に入学しました。

今までお話しましたように、本当にいい加減な少年期でしたが、大学で志水正弘先生と出会い考え方が一変しました。先生は名古屋の名士で戦前東山にお住まいで志水組の跡取りだったそうです。戦後政策で人生が変わってしまいましたが、人物の大きさにことあるごとに驚嘆して、亡くなってしまった今でも尊敬しています。自分で言うのもなんですが本当によく勉強しました。先生のお宅に住み込みで、日常の所作や家事などすべて教わり、自宅に帰ったのは、2年生から3年間で5日ほどでした。京都や熱海・修善寺の数奇屋旅館の設計のお手伝いや茶室の研究などを通して、ものづくりの基本を教えていただきました。今考えますと夢のような期間でした。しかし現実には就職が控えており、大学院に残る選択もあったのですが、家業のこともありインテリアデザインのアトリエにと助手の先生が漆原美代子という先生に師事なさいと、意気揚々と東京行きの荷物を準備しているときに志水先生から急遽電話があり東京は断っておいたので、豊田の先生のところへ行きなさいと告げられました。杉浦弘高先生でした。後から先輩所員に聞くと、仕事が忙しくなったので誰かいないか、というものでした。最初は途惑いました

が、杉浦先生のところで本当によかったと思います。先生のお母様にお茶を習ったり、大規模な和風の住宅を多く設計させていただきました。また、高専の学生が建築の勉強に来たりしました。ちなみにその学生が今の妻です。ですから仲人も杉浦夫妻です。その後、設計業務で帰ってきてほしいという父の頼みで家業の鈴木室内装飾の専務として20年勤めました。その中での思い出は、トヨタさんの移動休憩所の開発です。設計をトヨタさんと協同で行い役員さんの前でプレゼンをさせていただき見事採用されました。

そして父母が他界し、今一度自分を見直し、兄にも承諾を受け、おとし独立をさせていただき、今に至っています。子供は現在、上が19歳の娘で京都の立命館で京都学を専攻していきまして、下は、息子で岡崎高校に元気に通っています。こんな私ですが今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

ニコボックス



本日の当番 宮戸優治郎 君

●鈴木万衛君

本日卓話の鈴木賢三さんとは、私の二男が字は違いますが同名で、仕事以外でも何か縁を感じています。卓話を楽しみにしています。

●米山和浩君

ニコの宮戸さんにはお世話になっております。今年は野球で悔しい思いをしましたが、冬の間に鍛え来シーズンは絶対リベンジしましょう。

●赤松 明君

ネットワークの少ない私ですが情報通の宮戸さんのインサイダー情報が唯一の間を知る手掛かりです。今後共情報をお待ちしています。

●鈴木賢三君

今朝、1ヶ月間激痛に苦しめられた尿道結石が見事に出てまいりました。同じ痛みを経験された方々と喜びを分かち合い投金します。

●太田雄介君

宮戸先輩には、野球部を始め大変お世話になっております。今は球拾い専門ですが、次シーズンは戦力になれるよう頑張ります。

●友情投金

松尾隆延	永田一夫	丸井俊裕	篠田 徹	鈴木秀和
斎藤正吉	鶴飼正男	山内一英	白木 隆	伊藤 勲
永井英雄	山田康二	杉浦 毅	市川善英	渡邊寿也
片田直幸	神谷和利	下地正孝	斎藤直美	鈴木隆太
岡田勝美	光岡主税	倉地忠雄	鈴木幸伸	孕石邦雄
杉浦秀明	横山眞久	伴 征雄	三宅英臣	河合弘義
山田郁雄	神谷典之	杉浦敏夫	梅村正明	河木照雄
小島洋一郎	清水伸吉	藤村匡泰	浅井昭夫	村上雅則
天野勝美	鈴木元弘			

●宮戸優治郎君

本日は代打です。宅話の鈴木賢三さんに期待し、また娘から2度目のプレゼントをもらった事、本日の皆様のご協力に感謝し投金します。

出席状況

出席委員会 永井英雄 君

例会日	会員数	対象会員	欠席者	出欠会員	出席率
12/10	84名	74名	21名	3名出	72.73%

先々週(11/26)の修正出席率・・・96.20%

次回の例会

第2409回

日時 21年12月24日(木)
場所 ホテルトヨタキャッスル
卓話 山田康二君



豊田ロータリークラブ
〒471-0034 豊田市小坂本町1-4-12
Tel 0565-32-5555 Fax 0565-32-5559
E-mailoffice@toyotarc.jp HPhttp://www.toyotarc.jp

会報委員会:小野雅道 山田郁雄 北川尚子 下地正孝 鈴木賢三 太田雄介